

令和6年度 加須市男女共同参画プランの実施状況報告書



令和7年8月

加須市総務部人権・男女共同参画課

目 次

1	加須市男女共同参画プランの実施状況報告について・・・・・・・・	1
2	令和6年度男女共同参画プランの施策の進捗状況について・・	1
3	令和6年度男女共同参画プラン評価一覧表・・・・・・・・・・	2
4	加須市男女共同参画プラン 進行管理調書（実施状況報告書）	
I	社会全体における男女共同参画の推進・・・・・・・・・・	3
II	家庭における男女共同参画の推進・・・・・・・・・・	14
III	地域における男女共同参画の推進・・・・・・・・・・	21
IV	働く場における男女共同参画の推進・・・・・・・・・・	28
V	教育の場における男女共同参画の推進・・・・・・・・・・	33

1 加須市男女共同参画プランの実施状況報告について

第2次加須市男女共同参画基本計画「加須市男女共同参画プラン」（令和4年度～令和12年度）は、「男女が認め合い誰もが活躍できる住みよいまち」を基本理念とし、男女が互いに人権を尊重しつつ、性別に関わりなく個性と能力を十分に発揮でき、家庭・地域・職場・学校など社会のあらゆる分野において対等に参画し、共に責任を担う男女共同参画社会の実現を目指すものです。

本計画を総合的・計画的に推進するためには、計画の実施状況について、定期的に調査・把握し、その達成状況をチェックしていく必要があります。そのため、計画策定時等に設定した指標に対する目標値などをもとに、各年度においてその実施状況を把握、点検し、着実な推進を目指しています。

この報告は、加須市男女共同参画推進条例（第18条）の規定に基づき、毎年度、男女共同参画の推進に関する施策の目標に係る実施状況等について評価を行い、公表するものです。

2 令和6年度男女共同参画プランの施策の進捗状況について

令和6年度は、加須市男女共同参画プランの策定から3年目になり、昨年度同様女性にかかわる人権や就業、家事、育児、介護等直面する課題を踏まえ、基本目標を「社会全体」「家庭」「地域」「働く場」「教育の場」の5つの場面として具体的な施策を展開し、75取組98指標にそれぞれの目標値を設定し、事業の推進を図ってまいりました。

目標を達成した取組は49取組で全体の65.3%、概ね目標を達成した取組を含めると58取組で77.3%の達成率となりました。

今後も令和4年1月に策定した、第2次加須市男女共同参画基本計画「加須市男女共同参画プラン」の推進に向け、定期的に進捗状況を公表するとともに、より一層適正な計画の進行管理に努め、さらなる事業の推進を図ってまいります。

3 令和6年度男女共同参画プラン評価一覧表

基本目標	取組数 指標数	取組に対する評価数(%)				基本目標評価	実績値 80%以上 取組数 %
		1・目標を達成	2・概ね達成	3・やや遅れている	4・大幅に遅れている		
I 社会全体における男女共同参画の推進	25取組 34指標	17取組	2取組	3取組	3取組	②概ね達成 できた	19取組
		68.0%	8.0%	12.0%	12.0%		76.0%
II 家庭における男女共同参画の推進	11取組 19指標	4取組	3取組	2取組	2取組	③やや達成 できなかった	7取組
		36.4%	27.3%	18.2%	9.0%		63.6%
III 地域における男女共同参画の推進	16取組 22指標	9取組	3取組	4取組	0取組	③やや達成 できなかった	12取組
		56.3%	18.8%	25.0%	0.0%		75.0%
IV 働く場における男女共同参画の推進	14取組 14指標	11取組	1取組	2取組	0取組	②概ね達成 できた	12取組
		78.6%	7.1%	14.3%	0.0%		85.7%
V 教育の場における男女共同参画の推進	9取組 9指標	8取組	0取組	0取組	1取組	②概ね達成 できた	8取組
		88.9%	0.0%	0.0%	11.1%		88.9%
合計	75取組 98指標	49取組	9取組	11取組	6取組	C成果が あった	58取組
		65.3%	12.0%	14.7%	8.0%		77.3%

※次頁（3ページ以降）の進行管理調査の表中では、1つの取組で1つの課又は複数の課が複数の異なる成果・目標指標により各取組内容を実施し、それぞれの指標ごとに評価を記載しているが、上記評価一覧表においては、複数の評価の中で最も遅れている評価を、当該取組の評価としている。
また、各取組に対する評価は、新型コロナウイルス感染症対策による影響はそのまま評価している。

令和6年度 取組達成度評価基準

- 1 目標を達成（令和5年度の実績値が目標値の100%以上に達し、当該年度の目標を達成した）
- 2 概ね達成（令和5年度の実績値が目標値の80%以上に達した）
- 3 やや遅れている（令和5年度の実績値が目標値の80%未満となった）
- 4 大幅に遅れている（令和5年度の実績値が目標値の50%未満となった）

※指標の設定がない場合（取組の実施状況を判断基準として評価する場合）の達成度評価においては、
「2 概ね達成」以下の評価基準とする。

令和6年度 基本目標評価基準

- ① 計画通り達成できた . . . 基本目標取組全ての達成度評価が「目標を達成」又は「概ね達成」
- ② 概ね達成できた 取組の達成度評価が「目標を達成」又は「概ね達成」となった取組数の割合が80%以上
- ③ やや達成できなかった . . 取組の達成度評価が「目標を達成」又は「概ね達成」となった取組数の割合が80%未満
- ④ 達成できなかった 取組の達成度評価が「目標を達成」又は「概ね達成」となった取組数の割合が50%未満

令和6年度 成果判断基準

- A 非常に成果があった . . . 達成度評価が全て「目標を達成」
- B 相当程度成果があった . . 達成度評価が「目標を達成」又は「概ね達成」
- C 成果があった 達成度評価が「目標を達成」又は「概ね達成」となった取組の割合が80%未満
- D 成果がなかった 達成度評価が「目標を達成」又は「概ね達成」となった取組の割合が50%未満

第2次加須市男女共同参画基本計画（加須市男女共同参画プラン） 進行管理調書（実施状況報告書）

基本目標Ⅰ：社会全体における男女共同参画の推進

基本方針1：男女共同参画意識の啓発

施策1：社会制度や慣行の見直し

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No.	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
1 1	社会制度や慣行 の見直しに関する 講座等の実施	1・ 目標を達成	指標(単位)	男女共同参画に関するセミナーの実施回数 (回)							市民企画委員との協働により、様々な セミナーを企画していく。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	3	3	3	3	3	3		
			実績	1	1	3	3	3			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・市民企画委員との協働により、男女共同参画セミナーを3回実施した。 令和6年8月21日（水）「お洗濯を楽しくラクに!」 講師 岩崎勝予 氏 青木裕美子 氏 令和6年10月23日（水）「災害・防災と男女共同参画」講師 黒須さち子 氏 令和6年12月15日（日）「クリスマスコンサート」 講師 篠塚裕美子 氏、岡村加寿子 氏、大崎綾喜 氏								
1 2		1・ 目標を達成	指標(単位)	【新規】男女共同参画セミナーに参加して「良かった」とアンケートに答えた参加者の割合 (%)							市民企画委員との協働により、魅力ある セミナーを企画していく。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)		
			目標		50	50	55	60	60%		
			実績		89	85	98	96			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・セミナー参加者にアンケートを実施し、セミナーに参加した結果「良かった」と回答した参加者が多かったため、目標達成となった。								
2	情報紙・広報紙等による啓発活動の充実	1・ 目標を達成	指標(単位)	加須市男女共同参画推進条例の普及・啓発回数 (回)							様々な場面で、条例の普及啓発を行っていく。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	3	3	3	3	3	3		
			実績	1	3	4	5	5			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・「みんなでフォーラムinかぞ」、男女共同参画週間記念講演会、3回実施した男女共同参画セミナーでアンケートを実施し、周知啓発を行った。								
3	男女共同参画に関する意識・実態調査の実施と検証	3・ やや遅れている	指標(単位)	男女の地位が平等と感じている女性市民の割合 (%)							今後も目標達成に向け、男女共同参画について普及、啓発に努めていく。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	40	31.5	33.7	35.8	37.9	40		
			実績	24	28.6	23.6	28.4	26.3			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・市民企画委員との協働により、講演会、セミナーやフォーラムを実施し、男女共同参画について啓発を行ったが、セミナー、参加者等へのアンケートの割合は目標の80%に満たなかったため、「やや遅れている」と評価した。								

施策2：社会的・分化的に形成された性別により固定的役割分担意識の是正

No.	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
-----	-------------------	----	--------------------------	--	--	--	--	--	--	-------------------------

4	固定的性別役割分担意識の是正に関する講座等の実施	1・目標を達成	指標(単位)	男女共同参画に関する講演会の実施回数 (回)							市民企画委員と協働し、工夫を凝らした講演会を開催する。
			年度	2年度	3年度	4年度(当該年度)	5年度	6年度	7年度(目標年)		
			目標	2	2	2	2	2	2		
			実績	0	0	1	2	2			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・市民企画委員との協働により、男女共同参画に関する講演会を2回実施した。 令和6年7月4日(木) 男女共同参画週間記念講演会 「車イスから見える世界ってけっこうステキ～あなたらしく生きる社会へ～」 講師 又野 亜希子 氏 令和7年2月9日(日) みんなでフォーラムinかぞ 「何のために男女共同参画社会をめざすのか？」 講師 千金亭値千金 氏								
5	情報紙・広報紙等による啓発活動の充実	1・目標を達成	指標(単位)	男女共同参画情報紙「ばれっと」の年間発行回数 (回)							市民に対して、男女共同参画を普及、啓発できるような情報紙を市民企画委員と協働し作成する。
			年度	2年度	3年度	4年度(当該年度)	5年度	6年度	7年度(目標年)		
			目標	2回 全戸配布	2回 全戸配布	2回 全戸配布	2回 全戸配布	2回 全戸配布	2回 全戸配布		
			実績	1回 全戸配布	2回 全戸配布	2回 全戸配布	2回 全戸配布	2回 全戸配布			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・加須市男女共同参画市民企画委員との協働により男女共同参画情報紙「ばれっと」を作成し、全戸配布した。								
6	市職員に対する男女共同参画意識の醸成	1・目標を達成	指標(単位)	市職員の男女共同参画に関する研修の参加人数 (人)							市職員に対して、男女共同参画を普及、啓発できるよう市民企画委員と協力し、引き続き参加を働きかけていく。
			年度	2年度	3年度	4年度(当該年度)	5年度	6年度	7年度(目標年)		
			目標	45	45	45	45	45	45		
			実績	0	0	0	43	46			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・男女共同参画週間記念講演会の職員参加人数が目標に達したため。								

施策3：男女の個人としての人権の尊重

No.	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
7	人権尊重意識の 啓発	1・目標 を達成	指標(単位)	人権啓発研修会等への参加者数 (人)							今後もあらゆる機会を通して、不当な 差別や人権侵害の防止のため、継続し た啓発活動を行う必要がある。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	2,200	2,000	1,700	1,750	2,800	1,850		
			実績	312	1,504	875	1,713	3,701			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】								
			・人権問題講演会をはじめ、全5回の人権問題指導者研修会、3地域それぞれで開催する人権問題地域別研修会等、予定どおり開催することができた。また、3市（行田市、羽生市、加須市）合同で行っているヒューマンフェスティバルが加須市で開催され、2,300人の参加があったため、目標を大きく上回る参加者数となった。								

施策4：性的少数者の多様な性の理解促進

No.	具体的な施策または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
8	性的少数者に関する正しい情報発信と意識啓発	1・目標を達成	指標(単位)	【新規】性的少数者への理解のための啓発回数 (回)						
			年度	2年度	3年度	4年度(当該年度)	5年度	6年度	7年度(目標年)	今後においても正しい理解の啓発のため広報周知を継続するとともに、当事者への配慮として、引き続き申請書等の性別記載への配慮や、相談体制の充実及び周知に努める。 パートナーシップ制度の周知とともに、利用可能な行政サービスの提供・民間サービスの利用促進に取り組んでいく。
			目標	1	1	1	1	1	1	
			実績	1	2	4	4	4		

		を達成 【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・性的少数者への理解の促進や相談窓口周知に加え、それに伴う周知・啓発を広報紙、市ホームページに掲載することができたため。 ・正しい理解の啓発と、相談窓口を掲載したリーフレットを研修会等で配布、公共施設への配架により周知を行った。また、人権啓発展において、性的少数者への理解の啓発に関する資料を展示するとともに、相談窓口の周知を行ったため。	いく。
--	--	--	-----

施策5：メディア、刊物における表現の適正化

No.	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
9	市広報紙における 表現の留意	1・ 目標を達成	指標(単位)	広報紙発行毎の点検							今後も、広報紙を発行する際には、固 定的性別役割分担意識に捉われること なく、男女共同参画の視点に立った表 現であるか点検を実施する。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	点検実施	点検実施	点検実施	点検実施	点検実施	点検実施		
			実績	点検実施	点検実施	点検実施	点検実施	点検実施			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 広報紙を発行する際には、固定的性別役割分担意識に捉われることなく、男女共同 参画の視点に立った表現であるか点検を実施した。								
10	メディア・リテ ラシー（情報活 用能力）の向上	4・ 大幅に遅 れている	指標(単位)	【新規】市職員への男女共同参画に配慮した表現方法につ いての周知・啓発回数 (回)							市職員に性別による役割分担意識にと らわれる事のないよう啓発を図ってい く。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)		
			目標		1	1	1	1	1		
			実績		0	1	1	0			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・市職員に性別による役割分担意識にとらわれる事のないよう啓発を図ることが 出来なかった。								

基本方針2：配偶者等からのあらゆる暴力の根絶（加須市配偶者等からの暴力防止及び被害者支援に関する基本計画）

施策1：配偶者等からのあらゆる暴力防止のための啓発

No.	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等		
11 1	あらゆる暴力の 根絶に向けた意 識づくり	1・ 目標 を達 成	指標(単位)	広報紙等を利用したDVに関する啓発回数 (回)						広報紙への掲載や出前講座など、様々 な場面において、DV防止に関する啓 発を行っていく。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)	
			目標	24	24	24	24	24	26	
			実績	36	36	41	44	29		
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・広報紙掲載や出前講座、加須市男女共同参画情報紙「ばれっと」掲載、人権啓発 展で啓発するほか、チラシの全戸配布を行った。							
11 2		1・ 目標 を達 成	指標(単位)	【新規】デートDV防止に関する啓発回数 (回)						二十歳のつといや人権啓発展などで引 き続き啓発を行っていく
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)	
			目標	2	2	3	3	3	3	
			実績	2	2	3	3	3		
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・二十歳のつといや人権啓発展で配布するほか、トイレにカードを設置し、啓発に 努めた。							

11 3		1・ 目標を達成								若年層暴力被害予防月間に合わせ、引き続き啓発を行っていく。
			指標(単位)	【新規】若年者を対象とした性暴力被害予防に関する啓発回数 (回)						
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)	
			目標	1	1	1	1	1	1	
			実績	1	1	1	1	1		
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・若年層性暴力被害予防月間(4月)にポスター掲示等を行い、啓発に努めた。							

施策2：DV被害者の早期発見及び相談体制の充実

No.	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
12 1	女性専門相談窓口の運営	1・ 目標を達成	指標(単位)	女性のための電話相談実施率 (%)							女性のための相談窓口として電話相談を実施していく。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	100	100	100	100	100	100		
			実績	100	100	100	100	100			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・毎週月曜日（9時～16時）、女性の全般的な悩み電話相談窓口（女性ホットライン）で、女性相談員による入電した電話の相談を行った。								
12 2		1・ 目標を達成	指標(単位)	女性のための面接相談実施率 (%)							女性のための相談窓口として電話相談を実施していく。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	100	100	100	100	100	100		
			実績	100	100	100	100	100			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・毎週木曜日（13時から16時 ※予約制）、女性の全般的な悩み面接相談窓口（面接相談）で、女性相談員による相談希望者の面接相談を行った。								
No.	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
13 1	市民相談等の充実	2・ 概ね達成	指標(単位)	市民相談							相談体制のさらなる周知、潜在相談者からの相談を確保及び関係部署等との連携を図る。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	適切な 相談体制	適切な 相談体制	適切な 相談体制	適切な 相談体制	適切な 相談体制	適切な 相談体制		
			実績	適切な 相談体制	適切な 相談体制	適切な 相談体制	適切な 相談体制	適切な 相談体制			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・各相談に対して、適切な助言や相談先の紹介ができた。 ・日常生活を送る中で心の心配ごとやトラブル等の問題解決を図るため、無料相談窓口を開設 市民相談 月～金曜日9時～12時、13時～16時								
13		2・ 概ね達成	指標(単位)	弁護士法律相談							・空き状況をホームページ等に掲載し、活用率をさらに高める。 ・高齢者や交通弱者の方に対し、身近な弁護士の存在を周知する。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	適切な 相談体制	適切な 相談体制	適切な 相談体制	適切な 相談体制	適切な 相談体制	適切な 相談体制		
			実績	適切な 相談体制	適切な 相談体制	適切な 相談体制	適切な 相談体制	適切な 相談体制			

2

達成

【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】

各相談に対して、適切な助言や相談先の紹介ができた。

日常生活を送る中での心配ごとやトラブル等の問題解決を図るため、無料相談窓口を開設

弁護士法律相談 月2回（本庁）、月1回（総合支所）

13

3

2・概ね達成

指標(単位)

消費生活相談

年度

2年度

3年度

4年度
(当該年度)

5年度

6年度

7年度
(目標年)

目標

適切な相談体制

適切な相談体制

適切な相談体制

適切な相談体制

適切な相談体制

適切な相談体制

実績

適切な相談体制

適切な相談体制

適切な相談体制

適切な相談体制

適切な相談体制

【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】

消費生活相談者に対して、適切なあっせん、助言等ができた。

日常生活を送る中での心配ごとやトラブル等の問題解決を図るため、無料相談窓口を開設

消費生活相談 月～金曜日10時～12時、13時～16時

潜在被害者及び相談者に重点を置いた相談体制の周知をする。

13

4

2・概ね達成

指標(単位)

合同相談

年度

2年度

3年度

4年度
(当該年度)

5年度

6年度

7年度
(目標年)

目標

適切な相談体制

適切な相談体制

適切な相談体制

適切な相談体制

適切な相談体制

適切な相談体制

実績

適切な相談体制

適切な相談体制

適切な相談体制

適切な相談体制

適切な相談体制

【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】

各相談に対して、適切な助言や相談先の紹介ができた。

月1回（市民プラザかぞ）

相談体制のさらなる周知、潜在相談者からの相談を確保する。

施策3：DV被害者の安全確保と支援体制の充実

No.	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
14	緊急時の安全確保のための支援	1・ 目標を達成	指標(単位)	緊急避難を要するDV被害者の措置割合 (%)							DV被害者に対し、関係各課と連携し支援していく。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	100	100	100	100	100	100		
			実績	100	100	100	100	100			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・DV被害者からの相談を受け、被害者に必要な支援について関係各課と連携を図り必要な支援を行った。（一時保護を要する被害者0件）								
15	自立に向けた支援の実施	1・ 目標を達成	指標(単位)	必要に応じた同行支援の実施 (%)							DV被害者に対し、関係各課と連携し支援していく。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	100	100	100	100	100	100		
			実績	100	100	100	100	100			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 DV被害者からの相談を受け、傾聴した上で必要な手続きを案内し、関係各課、関係機関を案内し支援した。								

施策4：関係機関との連携協力の推進

No.	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
-----	-------------------	----	--------------------------	--	--	--	--	--	--	-------------------------

16	DV防止関係機関との連携強化	1・目標を達成	指標(単位)	DVネットワーク会議の実施回数 (回)							DVネットワーク会議を毎年継続して開催し、DV被害者に対しての支援について知識を深めていく。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	2	2	2	2	2	2		
			実績	1	2	2	2	2			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・DVネットワーク会議を開催し、DV被害者に関する情報及びDV被害者の適切な支援を図るために必要な情報の交換を行うとともに、その支援内容に関する協議を実施した。(第1回：令和6年8月開催 第2回：令和7年3月開催 年2回)								
17	DV相談マニュアルの活用	1・目標を達成	指標(単位)	DV相談マニュアルの見直しを行った回数 (回)							現状に沿うようにDV相談マニュアルを見直し、更新していく。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	1	1	1	1	1	1		
			実績	1	1	1	1	1			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・現状に合わせてDV相談マニュアルの内容を見直した。								

基本方針3：政策・方針決定の場への女性の参画促進

施策1：審議会等委員への女性の登用促進

No.	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
18	審議会等委員への女性の登用促進	2・概ね達成		女性委員が在籍する審議会等の割合（％）						引き続き女性委員の登用を働きかけていく。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)	
			目標	100	100	100	100	100	100	
			実績	94	94	94	95	94		
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・女性の社会進出及び意見の発信のため、各種審議会での女性委員の登用率向上を目指し、各課長宛てに審議会等委員選出の際は、積極的に女性委員の登用を働きかけた。							
19	女性人材リストの充実・活用	3・やや遅れている	指標(単位)	女性人材リストの登録者数（人）						今後も目標達成に向け、女性人材リスト登録者の募集を積極的に行っていく。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)	
			目標	80	80	80	80	80	80	
			実績	55	55	52	56	57		
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・各課長や女性団体代表者宛てに女性人材リスト登録者の推薦依頼を行うとともに、男女共同参画情報紙等を通して、女性人材リストの登録者の募集を行ったが、登録者は目標に達しなかったため、「やや遅れている」と評価した。							
20	市の関係団体等における女性の参画促進	1・目標を達成	指標(単位)	女性関係団体への参画促進のための研修会等の実施回数（回）						各種講演会、研修会への女性団体の参加を促していく。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)	
			目標	2	2	2	2	2	2	
			実績	0	0	2	2	2		
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・女性団体間の連携・協働体制強化や男女共同参画に対する意識向上を図るため、「加須市女性団体合同研修会（令和6年11月開催）」、女性団体の指導的な役割を担う人材の主体的な活動のため資質向上を図ることを目的に「女性リーダー研修							

		会（令和7年2月開催）」を実施した。	
--	--	--------------------	--

施策2：女性の意識啓発及び人材の発掘・育成

No.	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
21	女性人材の育成	4・大幅に遅れている	指標(単位)	女性リーダー研修会の参加者数 (人)						引き続き、女性団体、ボランティア団体に対し、研修会への参加を働きかけていく。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)	
			目標	70	70	70	70	70	70	
			実績	0	0	37	38	31		
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・女性団体の指導的な役割を担う人材の主体的な活動のため、資質向上を図ることを目的に、女性団体等に参加を呼びかけ、女性リーダー研修会を開催したが、目標値には達しなかった。 日時 令和7年2月19日(水) 14時～ (市民プラザかぞ5階 活動室) 講師 埼玉県情報システム戦略課住基ネット・マイナンバー担当 演題 「マイナンバー入門」							
22	市民との対話の推進	3・やや遅れている	指標(単位)	【新規】市長への手紙、メールによりご意見をいただいた方のうち女性の割合 (%)						引き続き、女性を含め、市民の皆様のご意見等を聴取していく。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)	
			目標	50	50	50	50	50	50	
			実績		39.6	36.6	50.5	38.3		
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・令和6年度の市長への手紙の女性の割合は、38.0%、市長へのメールの女性の割合は、38.6%であり、目標を下回った。							

基本方針4：生涯にわたる心とからだの健康づくりへの支援

施策1：男女の生涯にわたる健康支援

No.	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
23	各種スポーツ教室の開催	1・ 目標を達成	指標(単位)	各種スポーツ教室の参加人数 (人)							・多くの市民が参加できるよう、開催時期等を検討するとともに、関係団体と連携し新たなスポーツ教室の開催を検討する。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	900	920	780	800	800	800		
			実績	126	210	289	387	944			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・こどもから高齢者まで幅広く参加できる教室として、ポッチャなどのニュースポーツを開催した。市民まつりや地域体育祭等と同時に開催するなど工夫し、参加人数は目標を達成することができた。								
24 1	がん予防対策の推進	4・ 大幅に遅れている	指標(単位)	肺がん検診受診率 (%)							引き続き、左記の取り組みを継続しながら、国保健診とがん検診の同時受診やWEB予約がさらに定着するよう、周知等行っていく。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	50	50	50	50	50	50		
			実績	13.6	8.5	9.7	9.9	10.7			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 がん検診受診券(けんしんパスポート)をわかりやすい内容に変更し、検診申込時、対象の検診全てを勧める対応で統一した。また、集団検診のWEB予約を実施するほか、SNS等での受診勧奨、未受診者への再勧奨を行った。								

24 2	4・大幅に遅れている	指標(単位)	【新規】胃がん検診受診率 (%)						引き続き、左記の取り組みを継続しながら、国保健診とがん検診の同時受診やWEB予約がさらに定着するよう、周知等行っていく。
		年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)	
		目標	50	50	50	50	50	50	
		実績	12.0	5.1	5.9	6.0	6.9		
		【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 がん検診受診券(けんしんパスポート)をわかりやすい内容に変更し、検診申込時、対象の検診全てを勧める対応で統一した。また、集団検診のWEB予約を実施するほか、SNS等での受診勧奨、未受診者への再勧奨を行った。胃がん検診(胃内視鏡検査)自己負担額を10000円から3000円に減額。							

施策2：性と生殖に関する健康と権利の尊重

No.	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
25 1	性と生殖に関する健康と権利（リプロダクティブ・ヘルス／ライツ）の浸透	1・目標を達成	指標(単位)	【新規】リプロダクティブ・ヘルス／ライツの視点に立った情報提供回数（回）							継続して啓発を行っていく。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	1	1	1	1	1	1		
			実績		1	1	1	1			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・男女がそれぞれの心身の特徴を十分に理解し合い、主体的に性や妊娠等に関する健康について決定できるように、正しい理解や情報の提供に努めた。 リプロダクティブ・ヘルス／ライツの視点に立った情報をホームページに掲載し、啓発を行った。								
25 2		1・目標を達成	指標(単位)	【新規】不妊治療費助成申請者のうち妊娠者数（人）							有効性が高いため、事業を継続していく。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	20	21	21	22	23	24		
			実績	16	29	25	29	44			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 不妊治療による妊娠者数が目標値を達成したため。								

基本目標Ⅱ：家庭における男女共同参画の推進

基本方針1：男女がともに築く家庭生活への支援

施策1：家庭内での男女共同参画への意識啓発

No.	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
26	家庭における男女 共同参画推進 の啓発	1・ 目標 を達 成	指標(単位)	家庭における男女共同参画を推進するための講座セミナー等の 実施回数 (回)							市民企画委員と協働し、男女共同参画 の推進を図れるセミナーを企画する。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	3	3	3	3	3	3		
			実績	1	1	3	3	3			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】								
			・市民企画委員と協働し、市民プラザかそにおいて、男女共同参画セミナー2回と 「クリスマスコンサート」を実施した。 日時 令和6年8月21日(水) 講師 岩崎勝予 氏、青木裕美子 氏 内容 「お洗たくを楽しくラクに!!」								

			日時 令和6年10月23日(水) 講師 黒須さち子 氏 内容 「災害・防災と男女共同参画」	
			日時 令和6年12月15日(日) 講師 篠塚裕美子 氏、岡村加寿子 氏、大崎綾喜 氏 内容 クリスマスコンサート	

施策2：男性の家庭生活への参画促進

No.	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析						分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
27	男性の家庭生活 への参画促進	2・ 概ね 達成	指標(単位)	家庭生活における男性の参画を推進するための情報紙等への記事の掲載回数 (回)						様々な場面で男女共同参画の啓発を行っていく。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)	
			目標	5	5	5	5	5	5	
			実績	3	4	4	4	4		
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・市民企画委員との協働により作成した男女共同参画情報紙「ばれっと」、ワークライフバランスに関するチラシの配布、出前講座などにより周知した。							

基本方針2：男女が安心して子育てができる環境づくり

施策1：産み育てることへの支援

No.	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析						分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
28 1	多様な保育サービスの充実	1・ 目標を達成	指標(単位)	民間保育所等定員数 (人)						
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)	
			目標	1,531	1,531	1,531	1,531	1,521	1,521	
			実績	1,531	1,531	1,531	1,521	1,521		
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・目標の定員数を達成し、待機児童数ゼロを継続することができた。							
28 2		2・ 概ね達成	指標(単位)	放課後児童健全育成事業実施箇所数 (箇所)						
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)	
			目標	公 17 民 16	公 17 民 16	公 17 民 18	公 17 民 18	公 17 民 18	公 17 民 18	
			実績	公 17 民 17	公 17 民 17	公 17 民 17	公 17 民 17	公 17 民 16		
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・待機児童解消を維持するため、各施設整備等により待機児童ゼロを継続した。 ・公設では、指導員の募集を行なうとともに、放課後児童健全育成室の安定的かつ継続的な運営に資するため、エリアマネージャー及び指導員との意見交換に努めた。 ・民設では、指定管理者や事業受託者と連携の上、順調に事業を実施した。							
28 3		3・ やや遅れている	指標(単位)	ファミリーサポートセンター事業の利用件数 (件)						
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)	
			目標	5,500	5,500	5,500	5,500	5,500	5,500	
			実績	3,763	4,358	4,106	3,937	3,066		
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 民間学童の送迎体制が整備され、利用者数は減少傾向にある。 協力会員数が伸び悩み、新たなサポート依頼への対応が難しくなりつつあるが、コーディネーターが現状の協力会員で賄えるよう調整している。							
会員養成講座の開催及び募集を行い、会員の確保に努めるほか、関係機関に周知を図り事業を実施していく。										

31 1	親と子の健康づくりの推進	2・概ね達成	指標(単位)	妊婦健康診査（妊婦健診）の受診率（％）						引き続き、受診促進と妊娠・出産・子育てに関する支援を継続する。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)	
			目標	100	100	100	100	100	100	
			実績	99.7	100	97.4	97.8	98.3		
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 母子健康手帳の交付時に妊婦健康診査及び関連検査受診券を交付し、定期的な受診の促進と、母体や胎児の健康保持に努めた。							
31 2		2・概ね達成	指標(単位)	3～4か月児の健診受診率（％）						未受診者に対して通知の郵送、電話、訪問等の受診勧奨を行う。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)	
			目標	100	100	100	100	100	100	
			実績	96.2	97.3	98.3	97.6	96.7		
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 3～4か月児健診の受診対象者582名に対し、受診者563名と受診率は96.7%であり、概ね目標を達成とした。							
32	保健医療の充実	1・目標を達成	指標(単位)	休日小児科診療実施率（％）						引き続き小児科医と連携し、受診体制の整備を図っていく。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)	
			目標	100	100	100	100	100	100	
			実績	100	100	100	100	100		
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 小児科医との調整会議を開催し、医療機関が休診となる休日に身近な市内の小児科医での受診体制を整備することができた。							

基本方針3：高齢者・障がい者が安心して暮らせる環境づくり

施策1：高齢者・障がい者の生きがいつくりの支援

No.	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
33 1	高齢者の健康 生きがいつくり の支援	2・ 概ね 達成	指標(単位)	ふれあいサロンの数 (箇所)							・高齢者相談センターと連携し、新規 ふれあいの開設と継続支援を行う。 ・介護予防サポーターの養成講座と活 動支援及び健康づくりサポーターの派 遣を行う。 ・地域リハビリテーション・ケアサ ポートセンターと連携し、理学療法士 による巡回支援を実施し、ロコモティ ブシンドローム予防を行っていく。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	109	113	138	144	150	156		
			実績	122	127	135	132	136			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 新規ふれあいサロンの開設や活動の継続支援、介護予防サポーター及び健康づく りサポーターの活動支援を実施した。目標値の8割以上に達したことから本評価と した。								
33 2		4・ 大幅 に遅 れて いる	指標(単位)	高齢者学級の延べ参加者数 (人)							コミュニティセンターで高齢者学級 を行うことは、仲間同士のふれあいを 深め、潤いと生きがいのある生活の実 現を図ることが目的であるため、引き 続き学習機会を提供していく。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	3,340	3,350	3,350	3,350	3,350	3,350		
			実績	0	993	1,324	1,417	1,583			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・前年度よりも参加者が微増したが目標には届かなかった。								

36	2・概ね達成	目標	460	480	480	480	480	480	供事業者へ指導・助言を行っていく。
		実績	359	372	398	339	430		
		【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 送迎及び外出援助を中心としたサービスであり、他サービスの利用等により利用の増減がみられるが、6年度は大きく利用者数は増加したものの計画値に達しなかったため。							

基本目標Ⅲ：地域における男女共同参画の推進

基本方針1：地域活動における男女共同参画の推進

施策1：地域活動における男女共同参画の視点での充実

No.	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
37	地域活動における 男女共同参画の 情報提供	1・ 目標を達成	指標(単位)	市民活動ステーション広報紙「くらくら館だより」の発行回数（回）							くらくら館の事業内容の充実を図る。 くらくら館の運営ルールの見直しを図る。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	12	12	12	12	12	12		
			実績	12	12	12	12	12			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・毎月1回、くらくら館だよりの発行により、地域市民活動団体の情報提供やイベント情報の提供が行われた。								
38	地域での慣行の 見直しを図るための啓発	1・ 目標を達成	指標(単位)	男女共同参画出前講座の実施回数							各課の事業などの機会に出前講座を行い、男女共同参画の啓発に努めている。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	18	18.0	18.0	18	18	18		
			実績	22	23	31	38	25			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・各課の事業や会議などで、職員による出前講座を実施し、啓発に努めた。また、子育て中の保護者に対しチラシ配布を行い、啓発に努めた。								

施策2：女性・若年者の地域活動への参画促進

No.	具体的な施策 または取組項目										
39	男性の地域活動 への参画促進	1・ 目標を達成	指標(単位)	男性の地域活動参画促進に向けたセミナー等の実施回数							市民企画委員と協働し、より内容の充実した講演会、セミナー、フォーラムを企画する。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	5	5	5	5	5	5		
			実績	1	1	4	5	5			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・参加者を募っての男女共同参画週間記念講演会（1回）、男女共同参画セミナー（3回）、みんなでフォーラムinかそ（1回）を実施した。								
40	地域活動への男女共同参画のための環境整備	1・ 目標を達成	指標(単位)	【新規】自治協力団体役員（会長・区長、副会長・区長代理、会計）における女性の割合（％）							自治協力団体の役員選出にあたっては、世帯主(男性)が選出される傾向にあり、女性の登用が進みづらい現状ではあるが、今後も自治協力団体連合会等での呼びかけや情報提供等を行い、女性登用の促進を図る。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)		
			目標		3.0	3.0	3.1	3.2	3.3		
			実績	2.3	2.8	3.0	2.6	3.3			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・自治協力団体連合会等での情報共有を図った。								

		成	・自治協力団体役員は、任意団体である組織内で決定されるため、市の関与の余地はない。
--	--	---	---

施策3：スポーツ分野における女性活躍の推進

No.	具体的な施策 または取組項目										
41 1	女子硬式野球の 振興	1・ 目標を達成	指標(単位)	【新規】全国高等学校女子硬式野球選抜大会の延べ観客数 (人)							・引き続き、女子硬式野球大会を関係団体と協力し、大会を開催することによって地域の活性化を図っていく。また、大会誘致に向けた取り組みを進める。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	0	12,800	13,800	14,800	14,800	14,800		
			実績	0	5,009	15,830	20,700	22,300			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・選抜大会は4年連続で決勝戦を東京ドームで開催した。野球連盟や平成国際大学、関東女子硬式野球連盟との協働により運営し、多くの観客が訪れ目標を達成することができた。								
41 2		1・ 目標を達成	指標(単位)	【新規】女子野球イベント(教室など)の開催回数 (回)							・引き続き、関係団体と連携し、女子野球イベントを開催することによって、女子野球の推進と地域活性化を図っていく。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	0	1	1	1	2	2		
			実績	0	1	2	2	2			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・手打ちのできる野球型のスポーツであるベースボール5教室を市内各小学校で開催したほか、埼玉西武ライオンズ・レディースと連携しての女子野球イベントを開催することにより、女子野球の推進を図ることができた。								

基本方針2：女性団体・市民活動団体との協働

施策1：女性団体の支援、協働の推進

No.	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
42	女性団体の支援	1・ 目標を達成	指標(単位)	【新規】女性団体の女性センター・青年センター談話室の利用回数 (回)							引き続き、活動の拠点である女性センター・男性センター談話室の利用促進に努める。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)		
			目標		12	12	12	12	12		
			実績		7	12	12	17			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・女性団体が、女性センター・青年センター談話室で、月1回程度常任理事会等を行い、女性団体の活動の拠点として利用している。								

施策2：市民活動団体の支援、協働の推進

43 1	市民活動団体の 支援	3・ やや 遅れ てい る	指標(単位)	NPO法人認証登録数						(団体)	休眠状態にある法人に対する対策につ いて、引き続き県や利根地域振興セン ターと情報共有を図り、対応策の検討 を行う。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	37	38	38	39	39	40		
			実績	31	32	31	31	30			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・各法人からの事業報告書等の受理、法人運営等に関する各種相談、指導等								

			・県やいきいき埼玉から発信されるNPO法人宛ての情報を各法人へ提供							
43 2	2・概ね達成	指標(単位)	地域市民活動団体登録数 (団体)						地域市民活動支援補助金の交付基準等の見直しを図る。	
		年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)		
		目標	76	78	80	82	84	86		
		実績	79	80	79	80	82			
		【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】								
		・市民活動団体からの申請に基づき補助金を交付し（令和6年度5団体）、市民活動団体の育成及び活動支援を行い、地域市民活動団体数が目標を概ね達成することができた。								
43 3	1・目標を達成	指標(単位)	女性・青年センター（談話室＋託児室）の年間利用者数 (人)						女性・青年センターの利用を促進し、団体活動の充実を図る。	
		年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)		
		目標	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000		
		実績	1,502	2,483	3,556	3,618	5,499			
		【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】								
		・談話室、託児室の貸出し調整を適切に実施した。 女性センター談話室 1,797人、青年センター談話室 3,550人 託児室152人)								

No.	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析						分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
44 1	団体のネット ワークづくりへ の支援	1・ 目標 を達 成	指標(単位)	市民活動団体活動発表・交流会参加団体数 (団体)						市民活動フェア参加団体の充実及び各 団体における活動の充実を図る。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)	
			目標	29	30	31	32	33	34	
			実績	34	34	43	38	37		
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・令和7年3月に市民活動フェアを行い、昨年度と同様に目標を上回る37団体の 参加となった。 ・年間を通じて、市民活動ステーションと連携し、登録団体等の情報共有を行っ た。							
44 2		1・ 目標 を達 成	指標(単位)	市民活動ステーション登録団体数 (団体)						登録団体の活動の周知について更なる 充実を図る。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)	
			目標	132	134	158	159	160	161	
			実績	158	162	172	174	191		
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・市民活動フェアなどの実施により、市民活動ステーションへの登録団体数が順調 に推移している。							

基本方針3：防災・防犯・交通安全・環境における男女共同参画の推進

施策1：防災分野における男女共同参画の推進

No.	具体的な施策	評価	【上段】成果・目標指標							分析を踏まえた改善点・
-----	--------	----	-------------	--	--	--	--	--	--	-------------

	または取組項目		【下段】評価の分析							今後の取組内容等	
45	防災分野における女性の参画拡大	1・目標を達成	指標(単位)	加須市防災会議の女性委員の割合 (%)							引き続き、防災会議委員の見直しを行うとともに、会議の場において女性委員から女性の立場としての意見聴取に努める。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	9	10	10	10	10	10		
			実績	11.1	10.9	14.5	14.5	16.7			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 女性委員が増加し、目標値に達したため。								
46	防災組織等における女性の参画の促進	1・目標を達成	指標(単位)	【新規】女性防火クラブの各種行事への参加回数							・消防防災行事へ参加を促進し、活動をアピールするとともに、地域の関係機関や団体との連携を深め、災害発生時等における協力体制の構築に努める。 ・各地区会長を通じて女性防火クラブの意義を改めて周知し、積極的な参加を促進する。 ・各地区単位での研修を推進し、防災意識の高揚を図る。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	3	3	3	3	3	3		
			実績		4	4	8	8			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・令和6年度予定されていた消防防災行事は概ね実施することができた。 ・消防防災行事には、各地区の会長をはじめクラブ員も参加し、女性防火クラブの活動をアピールすることができた。 ・令和5年度から新たに実施した女性防火クラブ初の視察研修（日帰り）が好評だったことから令和6年度も計画したところ29名の参加があり、防災意識の高揚並びにクラブ間の融和親睦を図ることができた。								
47 1	女性の視点を取り入れた防災対策の推進	2・概ね達成	指標(単位)	災害地区支援班の女性の配置割合 (%)							引き続き、23か所の各避難場所に女性職員を配置・編成し、全体の女性職員の割合や女性職員の班長や副班長などの割合を高めていき、女性の視点を取り入れた避難場所運営を行っていく。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	36	37.5	38	38.5	39	39.5		
			実績	30.1	33.2	32.6	33.3	34.8			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 女性の視点を取り入れるため、全避難場所に女性職員の配置を行った。								
47 2		3・やや遅れている	指標(単位)	防災訓練への女性の参加割合 (%)							引き続き、性別や年齢など特定の層に偏ることなく参加いただけるよう働きかける。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	50	50	50	50	50	50		
			実績	0	32.9	30.5	35.6	32.5			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 訓練参加依頼等は、性別や年齢など特定の層に関わらず広く参加していただけるよう努めた。								

施策2：防犯分野における男女共同参画の推進

No.	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
48	防犯分野における女性の参画拡大	2・概ね達成	指標(単位)	加須市みんなてつくる防犯のまちづくり推進協議会の女性委員の割合 (%)							委員の選出にあたり、女性委員の割合も考慮しながら、各団体に推薦依頼を引き続き行う。 また、選出団体についても今後検討しながら対応を図っている。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	19	20	20	20	20	20		
			実績	13.0	17.4	17.4	—	19.0			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・令和6年度は協議会委員委嘱に際し、各団体からの推薦に基づき、委員21名に対し、4名の女性を委嘱し、防犯のまちづくり推進協議会に参画をいただいている。								

49	防犯組織等における女性の参画の促進	3・やや遅れている	指標(単位)	女性が参画する自主防犯組織の組織率 (%)						引き続き、実態調査を行い、自主防犯組織での女性の参加について調査する。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)	
			目標	60	60	68	76	84	92	
			実績	61.1	59.3	61.4	57.5	58.9		
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・自主防犯組織146団体のうち、86団体（58.9%）で女性が参加し、目標に達することができた。							

施策3：交通安全分野における男女共同参画の推進

No.	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等		
50	交通安全分野における女性の参画拡大	3・ やや遅れている	指標(単位)	加須市交通安全対策協議会の女性委員の割合 (%)						・引き続き、女性委員の加須市交通安全対策協議会委員への積極的な登用を行う。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)	
			目標	18	20	20	20	20	20	
			実績	14.2	25	15.3	15	15		
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・令和6年度末委員数13名に対し女性委員が2名を委嘱しており、任期満了までの期間は引き続きの委員であるため目標に達することができなかった。							
51	交通安全活動団体等における女性の参画の推進	2・ 概ね達成	指標(単位)	【新規】加須市交通安全母の会の活動参加延べ人数 (人)						地域における交通安全活動の活性化を図るため、加須警察署と連携し、交通安全週間及びイベント時に参加を呼び掛ける。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)	
			目標			700	700	700	700	
			実績	538	626	699	595	569		
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・交通安全週間及びイベント等での交通安全啓発活動へ参加し、本評価とした。							

施策4：環境分野における男女共同参画の推進

No.	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析						分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
52 1	環境分野における男女共同参画の推進	2・概ね達成	指標(単位)	加須市環境審議会の女性委員の割合 (%)						今後、委員の任期満了に伴う各団体への推薦依頼の際に、女性登用の趣旨をご理解いただき、積極的な登用に結びつける。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)	
			目標	26.6	30	30	33	33	33	
			実績	20	13.3	13.3	13.3	26.7		
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・委員数15名の内、女性委員を4名登用したため							
			指標(単位)	加須市廃棄物減量等推進審議会の女性委員の割合 (%)						改選期における委員の推薦依頼時に、女性の推薦を促していく。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度 (当該年度)	6年度	7年度 (目標年)	

52 2	2・概ね達成	目標	35	35	35	35	35	35
		実績	30	29	32	32	32	
		【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 女性委員（19人中6人）の割合について、実績値が目標値の80%以上を達成しているため。						

基本目標Ⅳ：働く場における男女共同参画の推進

基本方針1：職場での男女の均等な待遇確保

施策1：男女格差のない職場づくりの促進

No.	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
53	男女の均等な待遇確保	1・ 目標を達成	指標(単位)	男女雇用機会均等法、労働基準法等関係法令の周知・啓発回数（回）							・引き続き、ホームページ及びリーフレットを活用し、啓発に努める。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	2	2	2	2	2	2		
			実績	2	2	2	2	2			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・女性センター情報コーナー及び産業振興課窓口で周知・啓発を実施できたため。								
54	市職員管理職への女性の登用の推進	1・ 目標を達成	指標(単位)	女性管理職の割合（％）							・特定事業主行動計画に掲げる各項目を進める。 ・主査職への昇任試験の受験を勧奨していく。 ・主幹職への昇任は、年齢、主査職の在級年数、人事評価などを総合的に勘案して選考していく。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	20	22	23	24	24	25		
			実績	22.1	22.3	22.3	24.1	24.2			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づいた、加須市特定事業主行動計画に掲げる各項目の取組の実施 ・昇任試験の実施、主幹職試験合格者6人のうち1名が女性								
55	ハラスメントの防止	1・ 目標を達成		ハラスメントの防止に関する啓発回数（回）							男女共同参画推進事業所表彰の実施や、男女共同参画情報紙「ばれっと」など、様々な場面でハラスメントの防止について啓発する。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	2	2	2	2	2	2		
			実績	2	2	2	2	2			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・男女共同参画推進事業所表彰（令和7年2月）の実施や男女共同参画情報紙「ばれっと」に掲載の上、全戸配布することにより意識啓発を図った。								

施策2：多様な就業形態における就業環境の整備

No.	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析						分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等		
56	パートタイマー 等で働く者の就 業環境の整備	1・ 目標	指標(単位)	パートタイム労働法、労働者派遣法等関係法令の周知回数（回）							・引き続き、ホームページ及びリーフ レットを活用し、啓発に努める。
			年度	2年度	3年度	4年度* (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	2	2	2	2	2	2		
			実績	2	2	2	2	2			

		を達成	【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・女性センター情報コーナー及び産業振興課窓口で周知・啓発を実施できたため。								
57	求人情報の提供 及び職業相談の 充実	2・概ね達成	指標(単位)	女性のふるさとハローワーク年間利用者数 (人)							・引き続き、ホームページ及びリーフレットを活用し、啓発に努める。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	6,000	3,800	3,800	3,800	3,800	3,800		
			実績	約3,800	約4,800	約3,700	約3,800	約3,600			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・周知等により利用促進を図り、目標の9割を達成できた。								

基本方針2：仕事と家庭の両立支援

施策1：育児・介護休業の取得促進

No.	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析						分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
58	育児・介護休業 の取得促進	1・ 目標 を達 成	指標(単位)	事業所に対する育児・介護休業制度の周知回数 (回)						・引き続き、ホームページ及びリーフ レットを活用し、啓発に努める。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)	
			目標	2	2	2	2	2	2	
			実績	2	2	2	2	2		
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・女性センター情報コーナー及び産業振興課窓口で周知・啓発を実施できたため。							
59	男性の育児・介 護休業の取得促 進	1・ 目標 を達 成	指標(単位)	事業所に対する男性の育児・介護休業制度活用の周知回数 (回)						・引き続き、ホームページ及びリーフ レットを活用し、啓発に努める。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)	
			目標	2	2	2	2	2	2	
			実績	3	3	3	3	3		
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・ホームページ、女性センター情報コーナー及び産業振興課窓口で県・国のリーフ レットを活用し、啓発を行った。							

施策2：事業所におけるワーク・ライフ・バランスの推進

No.	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析						分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
60	事業所に対する ワーク・ライ フ・バランスの 啓発	1・ 目標 を達 成	指標(単位)	勤務時間短縮等実施の啓発回数 (回)						・引き続き周知・啓発に努める。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)	
			目標	2	2	2	2	2	2	
			実績	2	2	2	2	2		
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・女性センター情報コーナー及び産業振興課窓口で周知・啓発を実施できたため。							

65	農業における男女共同参画の促進	1・目標を達成	指標(単位)	【新規】女性農業者団体支援数 (団体)						今後も引き続き、女性農業者団体の運営や各種事業に対して補助し、農業の振興を図る。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)	
			目標	2	2	2	2	2	2	
			実績	2	2	2	2	2		
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 女性農業者で組織する加須市農村女性組織連合会、加須市若手農業女性生活研究会の運営や各種事業に対して補助し、農業の振興を図った。							
66	自営の商工業等における男女共同参画の促進	3・やや遅れている	指標(単位)	研修会、講習会、相談事業等女性参加者率 (%)						・業種やセミナーの内容によって男女の参加率には違いが見られるため、さらなる啓発活動を展開する。 ・創業塾や創業ワンストップ相談窓口では女性の参加が多いことを踏まえ、今後も創業支援セミナーや相談会の開催を積極的に進めていく。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)	
			目標	46	38	39	40	41	42	
			実績	36.7	37.7	38.3	40.4	31		
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・関係機関と連携し、創業塾や経営・ITセミナー、技術講習会などの集団指導に加え、金融・税務・経営全般に関する個別相談会を実施した。しかし、昨年に比べ参加者数が減少し、それに伴い女性の参加割合も低下したため、設定した目標値に達することができなかった。							

基本目標Ⅴ：教育の場における男女共同参画の推進

基本方針1：学校や幼稚園、保育所等における男女平等教育の推進

施策1：男女平等教育の推進

No.	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
67	男女平等観に基 づく個性を生か す教育の推進	1・ 目標を達 成	指標(単位)	市立各小・中学校、幼稚園における男女平等教育の実施率（％）							・学校訪問等とおして、知的理解 だけではなく人権感覚を育むことの大切 さを、今後も継続して指導していく。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	100	100	100	100	100	100		
			実績	100	100	100	100	100			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 市内すべての幼稚園及び各小・中学校において、人権教育や道徳教育を中心とし て、保育及び各教科・領域等において、男女平等教育を推進しているため。 また、令和7年1月に実施した「令和6年度学校における人権教育の実践状況に 関する調査」において、全小・中学校で男女混合名簿を使用しているため。								
68	男女平等観に基 づく指導方法の 充実	1・ 目標を達 成	指標(単位)	市立各小・中学校における教職員の中級カウンセリング研修の 修了人数（人）							・すでに多くの教職員が本研修を受講 しているが、未受講である教職員も見 られる。教職員のキャリアを踏まえ、 管理職に未受講の職員への声かけを依 頼するなど、多くの教職員が受講・修 了できるよう促していく。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	305	310	310	315	315	320		
			実績	275	287	300	311	324			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 着実に修了者は増え、令和6年度は目標指数に達した。児童・生徒を取り巻く環 境は日々変化しており、学校現場に求められるニーズも多様化している。未受講の 教職員への積極的な呼びかけが必要である。								

施策2：男女平等の教育環境の整備

No.	具体的な施策または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
	男女共同参画意識が育つ教育環境づくり		指標(単位)	市立各小・中学校における男女平等教育推進者の配置率 (%)						要となる主任を配置し、研修等で人権教育の大切さ及びその指導方法を伝え、教育環境を充実させる。
			年度	2年度	3年度	4年度(当該年度)	5年度	6年度	7年度(目標年)	

69	1・ 目標を達成	目標	100	100	100	100	100	100		
		実績	100	100	100	100	100			
【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 人権教育主任、男女平等教育主任など、市立各小・中学校30校すべてに、男女平等教育主任や人権教育主任などの、男女平等教育の要となる主任を配置しているため。その主任が中心となり、人権教育の計画に基づいて男女平等教育の推進を図っている。										
70	教職員・保育士 研修の充実	1・ 目標を達成	指標(単位)	教職員及び保育士の研修実施率(%)						今後も保育士研修を実施し、男女共同参画社会実現を目指した、保育所、幼稚園教育を推進する。 取組内容は、こども保育課分のみ掲載しています。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)	
			目標	100	100	100	100	100	100	
			実績	33	67	100	100	100		
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・令和7年1月25日(土)に公立保育所職員人権保育研修会(「いのちの輝きにふれて～子どもたちの生きようとする力を保障していくために今私たちができること～」浦和大学非常勤講師 木村弘美氏)を実施した。 ・令和6年9月7日(土)に公私立保育所公立幼稚園等職員合同研修会(「こども主体の保育～「不適切な保育」を考える～一般社団法人そだち 代表理事 内田淑江氏)を実施した。							

基本方針2：生涯学習における男女共同参画の推進

施策1：男女共同参画の視点に立った生涯学習の充実

No.	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
71	生涯にわたる学 習機会の充実	1・ 目標 を達 成	指標(単位)	【新規】生涯学習セミナー等の延べ受講率 (%)						市民企画委員「アシストかぞ」や各生 涯学習推進員との協働により先駆的で 話題性のあるテーマのセミナーを企画 運営する。 市民企画委員「アシストかぞ」や協 働によりバラエティ豊かなセミナー (講座)を実施(企画・運営)するだ けでなく、市民のニーズに合ったセミ ナー(講座)が実施できるよう情報収 集を行うことで、更なる講座の質の向 上を図っていく。 市民企画委員「アシストかぞ」の活 動の紹介や魅力発信を継続し、新規委 員の募集を図る。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)	
			目標		80	80	80	80	80	
			実績		83	81	82	84		
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】							
			・生涯学習を推進するため、市民ボランティア(市民企画委員)と協働で生涯学習 セミナーを実施した。 ・生涯学習課主催又は他課との共催で56講座を開催した。 ・市民一人ひとりの生涯学習を通じた学習参加のきっかけづくりと学習活動を支援 した。							
72	男女平等に関す る生涯学習の推 進	1・ 目標 を達 成	指標(単位)	【新規】男女平等に関する生涯学習講座の延べ受講率 (%)						女性が様々なテーマを学ぶことによ り、知識や教養を高め、受講者同士で 親睦を図り、生活課題や男女平等に関 するスキルを上げることを目的に、引 き続き学習機会を提供していく。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)	
			目標		80	80	80	80	80	
			実績		66	75	90	83		
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】							
			・医療、健康、介護など学習ニーズの高い講座を実施した。 ・受講生の学習意欲が高く、受講率も高い値を維持した。							

施策2：人権尊重教育の推進

No.	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
73	人権尊重の観点 からの男女平等 教育の推進	4・ 大幅 に遅 れて い る	指標(単位)	人権教育講座等の延べ参加者数 (人)						・参加者に理解しやすい講座を計画し、今後も人権意識を高める啓発を行い、人権問題を解決していく。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)	
			目標	5,500	5,600	5,700	5,800	5,900	6,000	
			実績	1,886	553	2,416	3,386	2,834		
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】							
			・小中学生学級の実施要項を令和6年度から変更し、学習内容に重点をおいた新た							

		な内容を取り入れた。 ・コミュニティセンターで開催している人権教育講座は、令和5年度よりも参加者が増加した。 ・人権意識を高める事業を実施し、講座等の周知に努めたものの、目標の達成には至らなかった。	
--	--	---	--

基本方針3：国際理解の推進

施策1：国際理解に取り組む教育・学習機会の充実

No.	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析						分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
74	国際社会理解の ための教育の推 進	1・ 目標 を達 成	指標(単位)	【新規】市立各小・中学校における国際理解教育の実施率（％）						・英語教育研究員の学校訪問を継続し、 掲示物の充実や英語の授業力向上 を指導する。
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)	
			目標	100	100	100	100	100	100	
			実績	100	100	100	100	100		
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】							
			国際理解教育主任を中心に、市立各小・中学校30校すべてで、英語や社会、音楽など様々な教科において他国の言語や文化、風習等を学ぶ国際理解教育を行っている。							

施策2：国際交流活動の推進

No.	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析						分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
75	文化の違いを理解するための活動の推進	1・目標を達成	指標(単位)	多言語による情報提供資料数の延べ数 (種類)					
			年度	2年度	3年度	4年度 (当該年度)	5年度	6年度	7年度 (目標年)
			目標	58	59	60	61	62	63
			実績	56	56	53	84	90	
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・ワンナイトステイ事業の実施 7件 ・日本語教室活動場所の支援等 ・多言語情報配信ツールの活用(広報紙、ごみの分け方・出し方、給食だより、子育てガイドブック等、市の様々な情報を10言語で翻訳閲覧)や、日本で生活するうえでのマナーやルールをまとめた「外国人生活情報セット」を6言語で作成・配布等により、多言語による情報提供資料数が増加し、目標を達成することができた。						
・外国人住民が地域社会の一員として共に暮らしていくために必要な多言語による情報提供を関係課と協力して取り組む。 ・ワンナイトステイ事業【県事業】について、県と連携して更に推進する。 ・外国人住民支援団体等へのサポート体制の充実 ・多言語情報配信ツール(チラシ等10言語で翻訳閲覧)の活用 ・現在配布している「外国人生活情報セット」について、対応言語の追加及び提供資料の拡充する。									

